

賛助会通信

平成 27 年 1 月 27 日発行
第 110 号
(公財)長野県長寿社会開発
センター北信地区賛助会
発行者: 清水 勅夫

「ふるさと」メロディー 未来永劫 永遠なれ!

北信地区賛助会長 清水勅夫



新年明けましておめでとうございます。賛助会会員の皆様には、お健やかな新年を迎えられた事と存じお慶び申し上げます。

今年は、この地域の人々が待ちに待った新幹線がいよいよ 3 月 14 日開通開業となります。北信地区賛助会もこの開通に合わせ、新幹線飯山駅ホームで地元出身の国文学者高野辰之氏の唱歌「ふるさと」を発着メロディーとして流そうと企画しました。高野辰

之記念館前館長、高野源先生の講演からスタートして 2 年、この旨を各関係機関、行政等へ提案要請して参りました。

そして昨年 8 月 7 日、新型車両 W7 系が金沢方面より入線しました。その時はじめて「ふるさと」のメロディーが流れました。これは大変な記念に残る事業だと胸が熱くなる思いでした。私たちが提案したこのメロディー音は、新幹線が走る限り残るのであります。会員の皆さん、春になったらまず金沢観光に行こうではありませんか。皆様のご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



ペタンク講習会



ニュースポーツの普及を図ろうと「ペタンク講習会」が昨年 12 月 7 日、木島平村ケヤキの森公園において行われました。諏訪ペタンク協会の細田会長他 3 名の方を講師にお迎えして指導を受けました。管内賛助会員の有志 31 名と事務局職員 3 名が参加しました。

殆どの方が初めてということで、ボールの握り方、投げ方と基本から手ほどきを受けました。目標となるビュットに投げているのに、意に反して曲がってしまったりオーバーしたりで大変でした。試合をしながらルールや技術的なアドバイスをいただき楽しい 3 時間がたちまち過ぎてしまいました。これを機会に北信地区にもペタンクを普及し、交流を深めていきたいと思いました。 **【木島平支部 土屋静雄】**

「ペタンク」は発祥地がフランスとのこと。目標球(ビュット)に金属製のボールを投げ合って、相手のボールより近づけることで得点を競う競技です。子どもから高齢者まで対等に競技を行うことができるため、世代間交流が図れること、ルールも簡単で少しの場所で気軽にプレーができ、奥深いところもあり、誰でもすぐできるニュースポーツだと思いました。参加者からは「楽しい」「簡単そうに見えるけど奥が深い」という声も聞きました。 **【山/内支部 佐藤英彦】**



グループ紹介

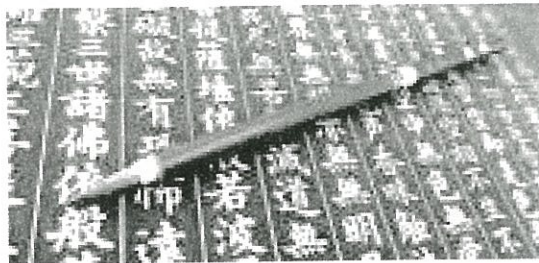
今年度は飯山支部に2つのグループが誕生しました。活動も浅くまだ紹介されるのは恥ずかしいということで次回に紹介させていただきます。

写経・写佛の会

《^{せじきえ}施食会(お施餓鬼)^{せがき}法要に作品展示》

写経・写佛の会では、毎年「隆源寺」の施食会に、会員の作品を展示しています。

昨年は9月16日に開催された施食会に、作品の展示を行いました。



写経・写佛の会では、定例の練習を毎月々末の日曜日に行っています。会場は吉田の「隆源寺」さんの本堂をお借りしていますので、その御礼も含めて会員の成果を展示させていただき、「施食会法要」に参詣に見えられた檀信徒の方々にご覧いただいています。

尚、表装は8月末から9月初旬にかけて4日間、原田昭一先生のご指導をいただきました。

自分の書いた写経・写佛の出来具合をみんなで評価しながら、次の作品作りに励んでいます。“会員募集中”

【写経・写佛の会】会長 竹内磯夫



シニア東会

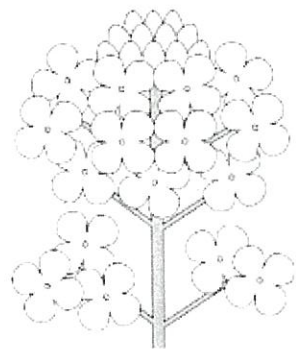
わたしたちのグループは、シニア大学卒業生6名と区内の高齢者8名、併せて14名のボランティア仲間です。

長野県北信建設事務所と中野市とシニア東会の三者の「ふるさとの道ふれあい事業」(アダプトシステム)として、中野市の江部地区で道路の美化活動を行っています。403号線約300メートルの歩道に春にはピオラの花1300本、夏にはマリンゴールド700本を咲かせます。

花壇の土づくり、草取り、真夏の散水、歩道の清掃と少しでも地域の美化にお役になればと、みんな励んで活動しています。

今年で4年を迎え、お互いに世間話で楽しく事故もなく連絡を取り合い、出役しています。小布施町と中野市間の県道は自動車の交通量も多く、歩道は通勤・通学の自転車歩行者が通行するので、皆さんが花道を眺め、少しでも気持ちを和らげればと思ひ、今後も続けてボランティア事業に取り組んで参りたいと思ひます。

【会長 寺島 進】



豊田マレットゴルフ

豊田マレットゴルフ愛好会の活動についてお知らせいたします。

現在会員は12名。毎週金曜日に練習をおり、昨年は4月の第2週から11月まで年間30回程行いました。その他会場の整備を手伝っています。みんな楽しくプレーをしているのでとても賑やかです。

来年は2人程入会者がある予定ですので、将来とても期待の持てる会だと思ひます。

皆さんも一緒にマレットゴルフを楽しみませんか。加入をお待ちしています！

【会長 小林伸光】



飯山ハーモニカクラブ



会の発足から15年近くになります。途中からの入会会員もありましたが、高齢を理由に退会したり亡くなられる会員もいたり寂しい限りです。発足当時30名ほどいた会員も今は13名になってしまいました。

数年前までは飯山菜の花祭りの「おぼろ月夜音楽祭」や市民芸術祭などの大きな舞台に立ったりしましたが、最近はボランティア中心の活動になりました。昨年は9月25日に長野県公民館大会が飯山市で開催され、「やしの実」「里の秋」の2曲を発表しました。こんなに緊張したことはなつかたけれど、多分このステージが最後かもしれないという思いで思いきり吹きました。

上手ではないけれどハーモニカを吹くことが飯より好き？という仲間です。毎月第1・3土曜日に市公民館で2時間練習をしています。童謡唱歌・演歌・歌謡曲等、歌える曲は大体演奏できるのでレパートリーは多いです。

これからの目標は、体が動く限り、月に1~2回程度のデイサービスセンターなど、各種施設訪問のボランティア活動に精を出したいと思っています。【会長 前澤政宏】

第62回長野県公民館大会



会員投稿

初夢の雪の重さに力出し

毎日の雪かきで、その重いこと初夢にまで…



朴落葉流れの音も変りけり

朴の落葉が重なり合っていて、小川の水音まで変えています。

冬木立峰鮮やかに空の見ゆ

すっかり葉が落ちたので空も遠くの峰までもよく見えています。

犬ふぐり空青くしてLED

オオノメのメンリは空の青さをもちてきたような、明るく青に輝いています。



よくもまあ空のない郷雪ばかり

何ともいえない雪にうもれた人生八十になろうとは、逃れようのない一生。

地震に一筆平成 26 年も残り少なくなりました。11 月 22 日午後 10 時過ぎに白馬地方を震源とする大地震が発生、北信地域全体に被害を及ぼしました。皆様はその時何をしていましたか。それぞれ異なっているでしょう。テレビを見ていた人、眠っていた人、風呂に入っていた人、夜勤をしていた人、運転をしていた人、おそらく恐怖を感じ慌てふためいた事でしょう。家族には声をかけたでしょう。

日頃注意を呼び掛けていることでは、トイレ又は浴室へ逃げ込む、外に出て車の中に入ること等言われていますが、なかなかそのように行動することは難しいものです。



私はその時床で安眠していました。突然の揺れで目が覚め、頭の上の電灯が左右に大きく揺れていました。勝手では棚から落ちたガラスの割れる音、恐怖感を覚え、立つこともできず、頭から布団を被り、早く揺れの治まることを念じていました。その後テレビで震源地の被害状況を聞き、余震もあり、ひとり暮らしで語り合うことなく眠りに入りました。 完

【中野支部 寺島 進】

※12 月に投稿していただいたものです。

絵画 2 題



水芭蕉(斑尾高原原生花園)

飯山支部
清水勲夫



実りの秋

サンタクロースっているんでしょうか?



12月クリスマス、会員の皆さん、子どもに(孫に)「サンタさんは本当にいるの?」と聞かれてどういう答えをしてきたでしょう。8歳のアメリカの少女の質問にある新聞社が社説として返事を出しました。社説ではサンタクロースは『本当にいる』と答えています。そして目に見えないものを信じることの素晴らしさを説いています。以下、要旨を紹介します。

【月遅れのおまけコーナー】 一冊の本から

サンタクロースは「いない」と思っている子は、何でも疑ってかかる疑り屋根性が染み込んでいるのでしょう。疑り屋さんは、心が狭いためによくわからないことが沢山あるのです。そのため自分のわからないことは、みんな嘘だと決めつけているのです。この世の中に、愛や人への思いやりや、真心があるのと同じように、サンタクロースも確かにいるのです。世界に満ち溢れている愛や真心こそ、あなたの毎日の生活を美しく楽しくしているのです。サンタクロースが信じられないというのは、妖精が信じられないのと同じです。例え煙突から降りてくるサンタクロースの姿が見えないとしても、それが何の証拠になるのでしょうか。

サンタクロースを見た人はいません。けれどもそれは、サンタクロースがいないという証明にはならないのです。サンタクロースはいないですって? とんでもない! 嬉しいことに、サンタクロースはちゃんといます。それどころか、いつまでも死なないでしょう。一千年のちまでも、百万年のちまでも、サンタクロースは子どもたちの心を、今と変わらず喜ばせてくれることでしょう。

ニューヨーク・サン新聞 社説 フランシス=P=チャーチ

